

はったつしょう おも とくせい 発達障がいの主な特性について

それぞれの障しょうがいで見られる特性とくせいの一例いちれいを記載きさいしていますが、記載きさいしている内容ないようと同じ特性とくせいが見られても、必ずしも発達障はったつしょうがいと判断はんだんできるものではありません。

じへい しょう えーえすでー 自閉スペクトラム症：ASD

じへいしょう しょうこうぐん こうはんせい はったつしょう
(自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい)とは…

たいじんかんけい しゃかいせい
対人関係、社会性、コミュニケーションの面めんにおいて、相互そうごてき的なやりとりを言語げんご、表情ひょうじょう、身振りなどを適切てきせつに用いながら行おこなうことが苦手にがてです。

たと あいて きも よ と ことば し ば ふさわ
例えば、相手の気持ちきもちを読み取よったり、たくさんたくさんの言葉ことばを知しっていてもその場ばに相応ふさわしい言葉ことばを選えらぶことが難むずかしい場合ばあいがみられます。

とくてい ことば えら ことば えら
また特定とくていのことへの興きょうみ味・関かんしん心つよが強つよかったり、こだわよていりが強つよく予定へんこうの変更にがてが苦手ばあいな場合もみられます。また感かんかくめん覚面びんかんでの敏どんかん感もさや鈍感もさも持もっていることもあります。

ちゅういけつじょ たどうしょう えーでいーえいちでいー 注意欠如・多動症：ADHD

ちゅういけつかん たどうせいしょう
(注意欠陥・多動性障がい)とは…

しゅうちゅう ふちゅうい たどう たべん かんが さき うご
集中しゅうちゅうできない(不注意)、じっとしてられない(多動・多弁)、考かんがえるよりも先さきに動うごく(衝動的な行動)などを特とく徴ちょうとしています。

たと ちゅういりよく しゅうちゅうりよく つづ きょうみ たいしょう つぎつぎ か わす
例えば、注意ちゅうい力りよくや集しゅうちゅう中ちゅう力りよくが続つづかなくて、興きょうみ味たいしょうの対つぎつぎ象かが次々わす変わり、そのせいで忘れわす物ものも多おおくなります。気きになったら我がまん慢あできず、後あとのことは考かんがえずに動うごいてしまいます。

じっとしている事ことが苦手にがてで、歩あるき回まわったり、ずっと身からだ体のどどこかかを動うごかしていることが多おおいです。でも、気き配ばいり名めい人じんで、困こまっている人ひとがいれば誰だれよりも早はやく気きづくことができます。

がくしゅうしょう
(学習障がい)とは…

ぜんぱんてき ちてきはったつ おく き はな よ か けいさん すいろん
全般的な知的発達に遅れはないのに、聞く、話す、読む、書く、計算する、推論するな
どのうち、極端に苦手なことがあります。

たと よ にがて ばあい ないよう よ にがて
例えば、読むことが苦手な場合、内容を読みあげてもらったり、メモをとることが苦手
な場合、ボイスレコーダーやカメラを使って記録するなど、他の方法を取り入れる工夫を
することで苦手なことにも対応しやすくなります。

た はったつしょう
その他の発達障がい

しょうこうぐん
・トレット症候群

うんどう いじょう おんせい ねんいじょう つづ しょう
さまざまな運動チックと1つ以上の音声チックが1年以上にわたり続くチック障がいです。

おも お すばや からだ うご はっせい
チックとは、思わず起こってしまう素早い身体の動きや発声のことをいいます。

きつおん しょう
・吃音(症)

ことば なめ はな じょうたい おと おと
言葉がすらすらでない、滑らかに話すことができない状態のことをいい、音をくりかえす、音の
いちぶ の ことば はっ ととき つ さまざま しょうじょう
一部が伸びる、言葉を発する時に詰まるなど様々な症状があります。

はったつせいきょうちょううんどうしょう でいーしいでいー
・発達性協調運動症(DCD)

にちじょうせいかつ きょうちょううんどう こんなん み じょうたい
日常生活における協調運動に困難さが見られる状態のことをいいます。

きょうちょううんどう め て て あし いじょう うご く あ うんどう たと
協調運動とは、目と手、手と足など2つ以上の動きを組み合わせた運動のことで、例えば
じてんしゃ の つか からだ てきき つか かつどう どうさ
自転車に乗る、はしを使うなど体や手先を使った活動や動作のことをいいます。

はったつしょう まわ み しょう ばあい
発達障がいは、周りの人から見るとそれが障がいだとはわかりにくい場合も
おお はなし つう ふちゅうい どりよく た
多く、「話が通じない」「わがままで」「不注意な人だ」「努力が足りない」など
おも りかい しょう
と思われてしまっていて、理解されにくい障がいです。

そのせいで、本人や家族がつらい気持ちに追い込まれてしまうこともありますが、
はったつしょう まわ ひと りかい きょうりよく ほんにん かん こんなん
発達障がいは、周りの人の理解や協力があれば、本人が感じる困難さ
を減らせることができます。

ここでは、発達障がいの特徴の一例を示していますが、
おとな ねんれい とくちょう いちれい しめ
こどもから大人まで年齢もさまざまで、どんなことが得意
で、どんなことが苦手で、どのような支援が必要なのか、
ひと こと
それぞれの人によって異なります。

